

Tempus600[®] - コンセプト

小検体のターンアラウンドタイムの短縮による
患者のケアからの早期解放



TEMPUS600[®]
One-touch for better treatment

 **SARSTEDT**

未来のあなたの病院を想像してみてください

効率性を高めながら患者のケアをより良いものにしませんか？

どうすれば採血の数秒後に正確に臨床検査室へ検体が運ばれるのかを想像してみてください。今やTempus600®なら病院の場所を問わずそれが可能です。

設置にかかる期間はわずか2週間です。

Tempus600®はワンタッチで操作でき、血液や尿、スワブなどの小さな検体を超高速で輸送することができる専用システムです。かつてない速さを実現しながら、全てのスタッフが簡単に操作することができます。

一般的に気送管を介して輸送される検体の75%は血液です。Tempus600®により既存の気送管システムへの負荷を劇的に低減することができます。

将来的なニーズにも対応

公的医療費の増大が懸念されていますが、世界中の病院で患者のケアのクオリティを向上させながら医療費の大幅な削減を実現する必要があります。

ソリューション

Tempus600®により小検体のターンアラウンドタイムが劇的に短縮され、適切な治療をより早く開始することができ、より早期に患者をケアから解放することができます。

4つの主な利点



ターンアラウンドタイムの短縮と予測

- 2拠点間の迅速かつ時間の予測が可能な輸送
- トータルターンアラウンドタイムの大幅な短縮
- より早い診断がもたらす患者ケアの向上



リソース活用の効率化

- 患者のケアからの早期解放と患者ケアの向上
- ワンタッチ操作がもたらすリソースの効率化
- スタッフは本来の業務に専念することが可能



FIFO (検体の先入れ先出し)/業務の負担を軽減

- 新しいルーチンワークを通じて業務の負担軽減をサポート
- 検体量のピークを均一にし臨床検査室への負担を軽減
- 潜在的なPOCT機器の必要性を軽減



信頼性 - 簡単な操作

- 2週間で設置 - 既存の建物でさえ可能です!
- 本システムとパイプラインに必要なスペースはごくわずかです
- 99.8%以上の連続稼働率 - メンテナンスに手間はかかりません

劇的なトータルターンアラウンドタイムの短縮

課題

検体輸送の全体的な効率の観点から、時間は主要な要因です。しかしながら各部門から臨床検査室への小検体の従来の輸送方法は、検体数変動が大きく予測不能なままです。

ソリューション

Tempus600®は検体輸送の効率を高めるために特別に開発されました。ワンタッチ操作と2点間輸送を可能にすることにより、本システムは検査開始から分析結果が準備され、担当医に報告されるまでのトータルターンアラウンドタイム(ToTAT)を大幅に短縮します。

利点

Tempus600®は、増加する病院や診療所の外来患者をサポートすると同時に、入院患者の効率的な治療と退院も可能にします。



検体はTempus600®Quantitにより送られます。



検体は臨床検査室のTempus600®コネクションモジュールまたはレシーピングトレイに送られます。



Tempus600[®]の詳細

Tempus600[®]システムは25mm径チューブを使用し、2点間のみを結びます。途中に交差するポイントはなく、そのため検体が詰まるリスクがありません。検体は数秒で病棟から臨床検査室へ遅延・誤配なく輸送されます。検体を輸送する際に包装する必要はありません。

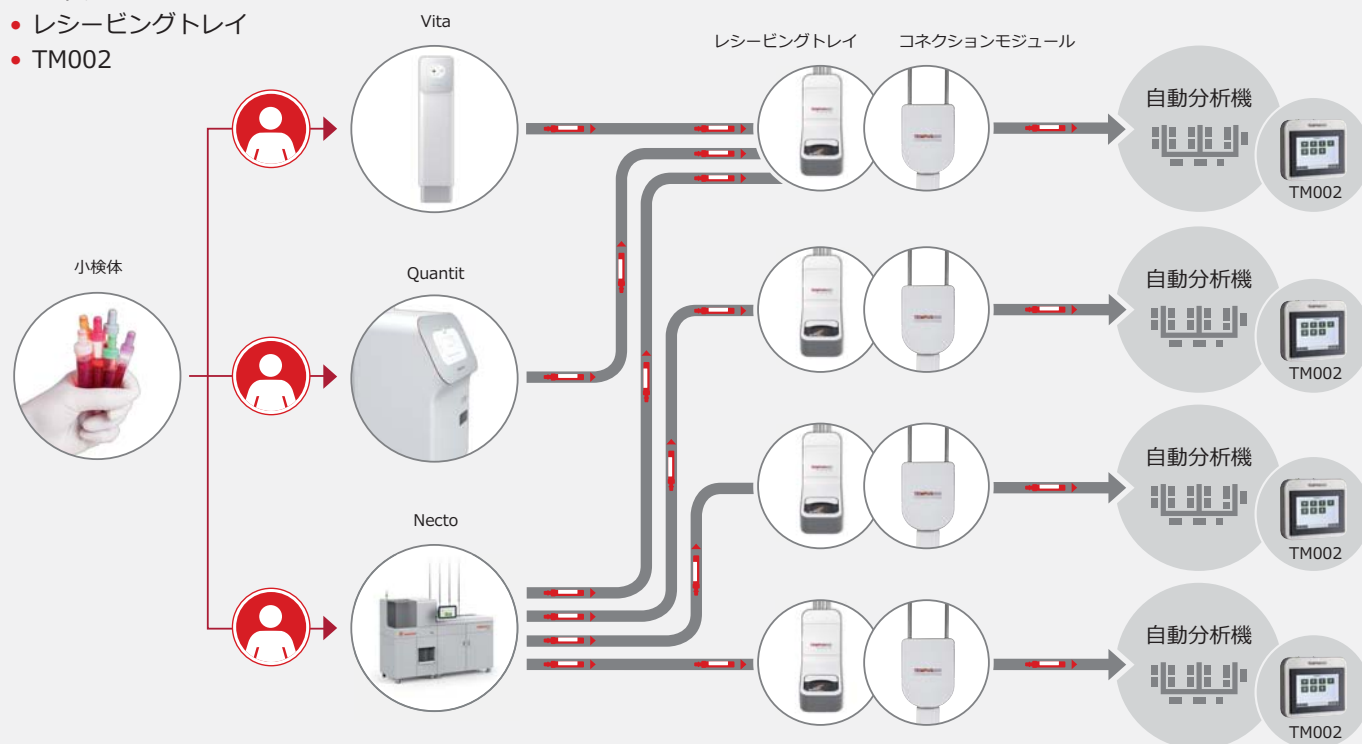
患者のすぐ隣に臨床検査室があるかのように

Tempusのラインは1時間あたり1,250本の検体を輸送することができ、既存の輸送システムの負荷を大幅に低減し小検体以外の検体の輸送に余裕をもたらします。

Tempusシステムはどのような病院や建物にも、既に設置がお済みの輸送システムを止めることなく、2週間で設置することができます。

製品ラインナップ：

- Vita
- Quantit
- Necto
- コネクションモジュール
- レシービングトレイ
- TM002



自動分析機への接続

既に設置済みであろうとまだ計画段階であろうと各種自動分析機とTempus600®には完全な互換性があります。このシステムは世界中のメーカーやIVD企業のソーターや自動分析システムに直接接続できます。検体の供給は最適化され、Tempus600®のもたらすソリューションは分析前のプロセスの重要なコンポーネントの一部となります。

採血管メーカーとの緊密な連携

当社は採血管の様々なメーカーと長年にわたり良好な協力関係を築いており、将来的にも連携してまいります。



日常業務を中断することなく2週間で設置が可能

新しい技術の導入が日常業務に与える影響を評価する場合、チェックする領域は多くあります。そのため当社はすべての領域でのリスクを排除するために十分な検証を行いました。

迅速で簡単な設置

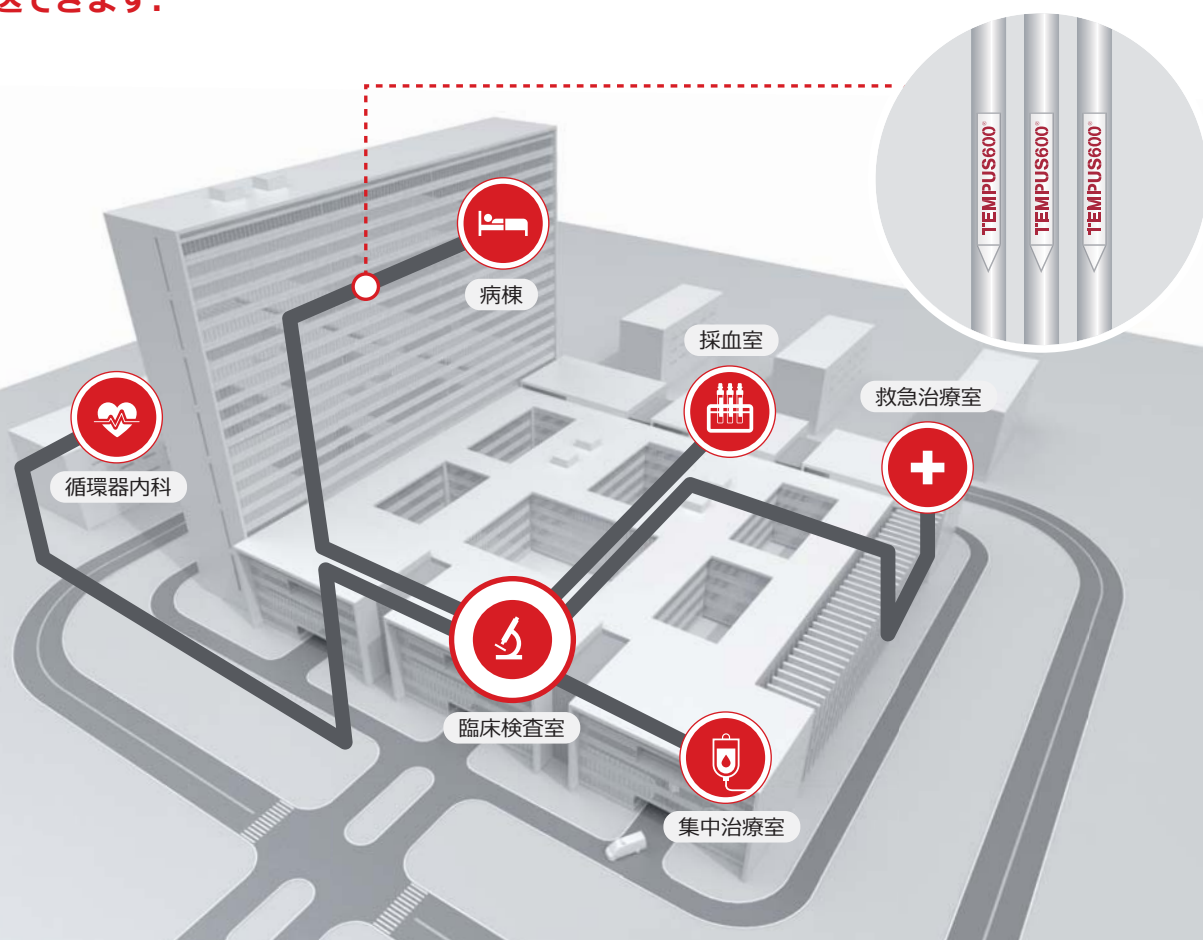
Tempus600®の設置には広いスペースは不要で既存の建物や各部署に簡単にフィットします。このシステムはいかなる建物の構造の変更もすることなく2週間で設置が可能です。

日常業務を中断することはありません

さらに当社は設置の際にいかなる日常業務の中断が生じることが無いことを確認しています。つまり、設置や試運転の際にお客様はすべての日常業務を行うことができます。

Tempus600®で検体は以下の条件下で輸送できます:

- 垂直方向
- 水平方向
- 天井内や壁内
- 複数の建物間
- 地中



特筆すべき利点

スタッフの能力を効率活用

病院のスタッフが検体を手で運んだりまとめたりする必要がなくなりますので、貴重な能力を別の業務に当てることができます。看護師はより患者のケアに、また技師はより検体の分析業務に専念できます。これによりより適切で速い処置につながります。

既存の輸送システムの負荷を軽減

Tempus600®は他の一般的な輸送システムと一緒に設置でき、小検体の輸送を担うことで既にある輸送システムが別の検体をより多く輸送できるようになります。

素晴らしい技術部門

デンマークで開発、設計、製造されるTempus600®は、品質が最高であることをお約束いたします。また連続稼働率が99.8%以上で信頼性が非常に高いこのソリューションにより、運転コストを大いに削減できます。トラブルシューティングはほとんどの場合、当社の技術者による遠隔操作で行われます。

経済的リソースの解放

Tempus600®の検体を迅速に送ることができる専用のパイプラインにより、臨床検査室の分析キャパシティを最大限活用できるようになります。リモートの臨床検査室は必要ありません。これはより早い分析結果がもたらす迅速で効果的な治療が入院日数を減らすことを意味しています。





Cool facts

採用国数

24

採用病院数

159

設置数

467

TEMPUS600[®]

One-touch for better treatment



最新情報はこちらtempus600.com

当社はTempus600[®]を通じて病院が患者の治療を早期に開始し、治療をより早く終わられるようサポートいたします。また、到着予測が可能で迅速な検体輸送により、大幅なトータルターンアラウンドタイムの短縮にも寄与いたします。全てのTempus600[®]システムの導入結果は、大幅な時間とリソースの節約につながっていることを示しております。